

**瀬戸内海（播磨灘北西部、備讃瀬戸、燧灘東部、燧灘北西部、広島湾西部、響灘及び周防灘）における、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域について**

**1. 播磨灘北西部（P2～P6）**

- ・ 底質
- ・ 底層 D0
- ・ 代表魚種の生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適水域（水深、干潟・藻場表示）

**2. 備讃瀬戸（P7～P17）**

- ・ 底質
- ・ 底層 D0
- ・ 水産資源保護法に基づく保護水面 / 規則・条例に基づく保護水面
- ・ 代表魚種の生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適水域（水深、干潟・藻場表示）

**3. 燧灘東部（P18～P27）**

- ・ 底質
- ・ 底層 D0
- ・ 水産資源保護法に基づく保護水面
- ・ 代表魚種の生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適水域（水深、干潟・藻場表示）

**4. 燧灘北西部（P28～P39）**

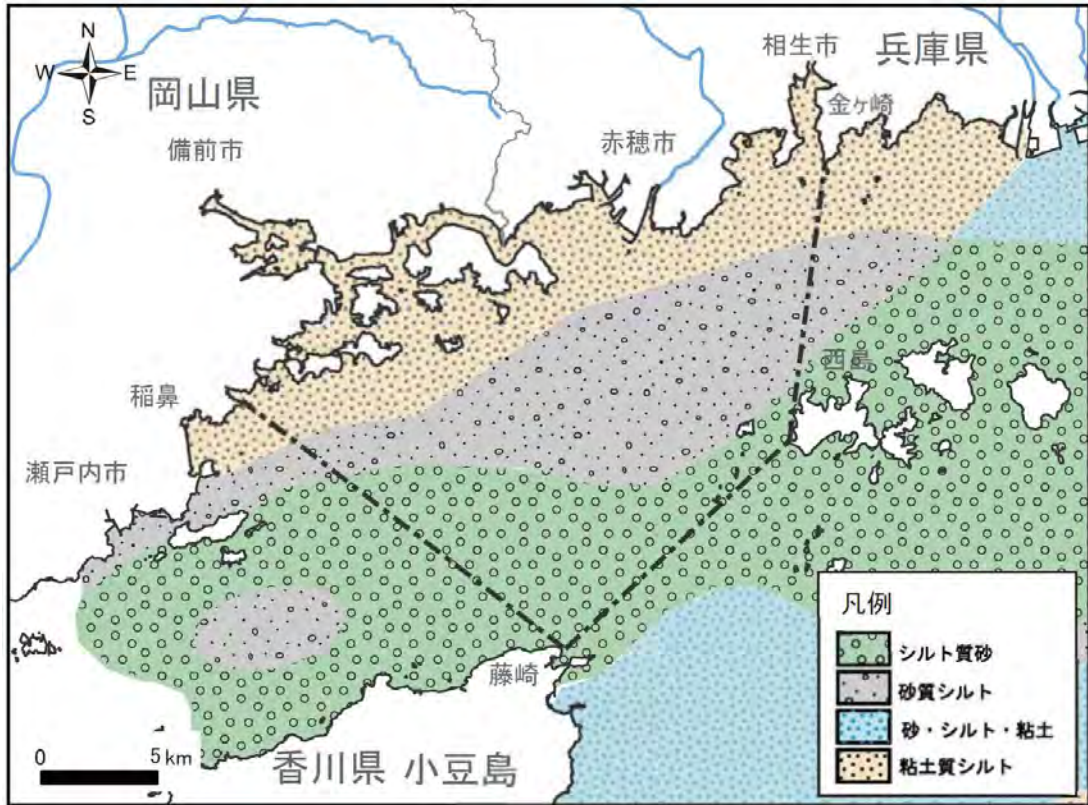
- ・ 底質
- ・ 底層 D0
- ・ 水産資源保護法に基づく保護水面
- ・ 代表魚種の生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適水域（水深、干潟・藻場表示）

**5. 広島湾西部（P40～P47）**

- ・ 底質
- ・ 底層 D0
- ・ 水産資源保護法に基づく保護水面
- ・ 代表魚種の生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適水域（水深、干潟・藻場表示）

**6. 響灘周防灘（P48～P59）**

- ・ 底質
- ・ 底層 D0
- ・ 水産資源保護法に基づく保護水面 / 規則・条例に基づく保護水面
- ・ 代表魚種の生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適水域（水深、干潟・藻場表示）



出典：日本全国沿岸海洋誌より作成

図 1.1 底質の分布状況



測定位置：海底直上1m 出典：環境省広域総合水質調査結果  
平成 19～21 年の夏季底層 DO のうち、DO 濃度分布が最も悪化した平成 20 年を掲載した。

図 1.2 夏季底層 DO の分布（平成 20 年）

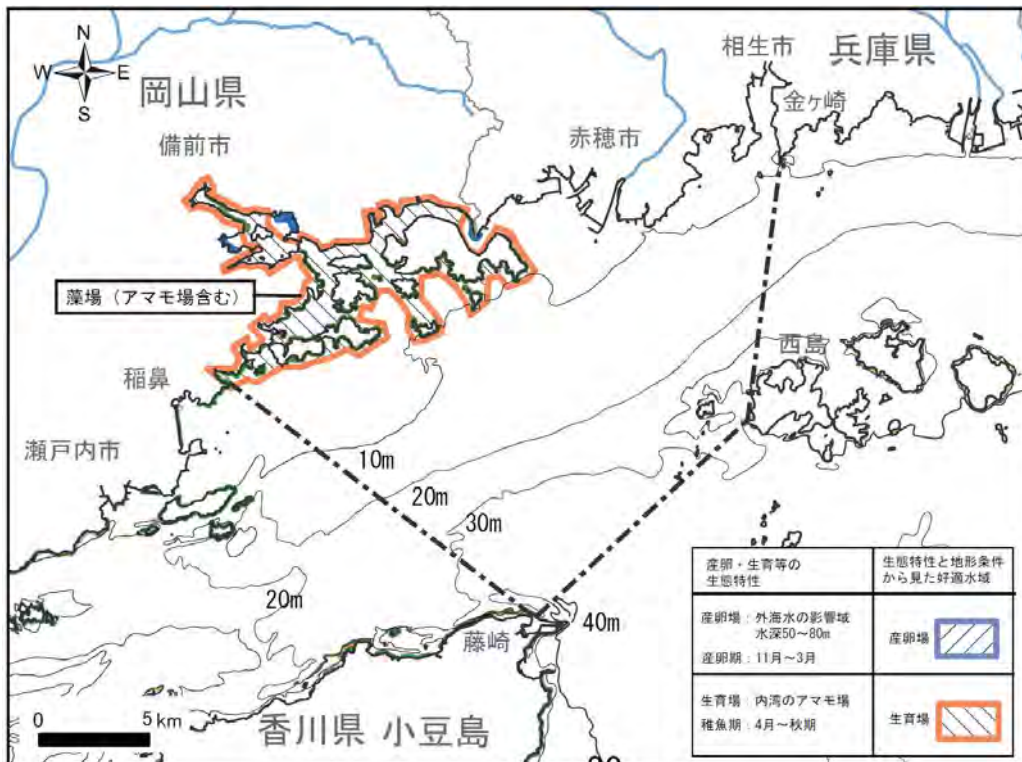


図 1.3(1) スズキの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

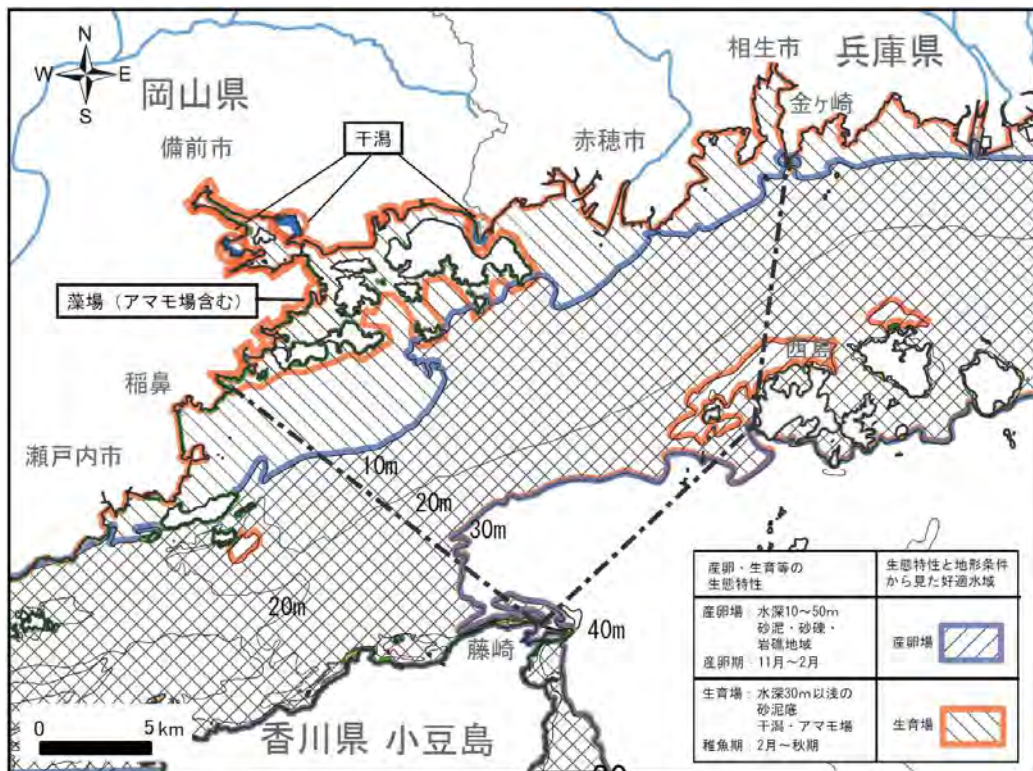


図 1.3(2) マコガレイの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

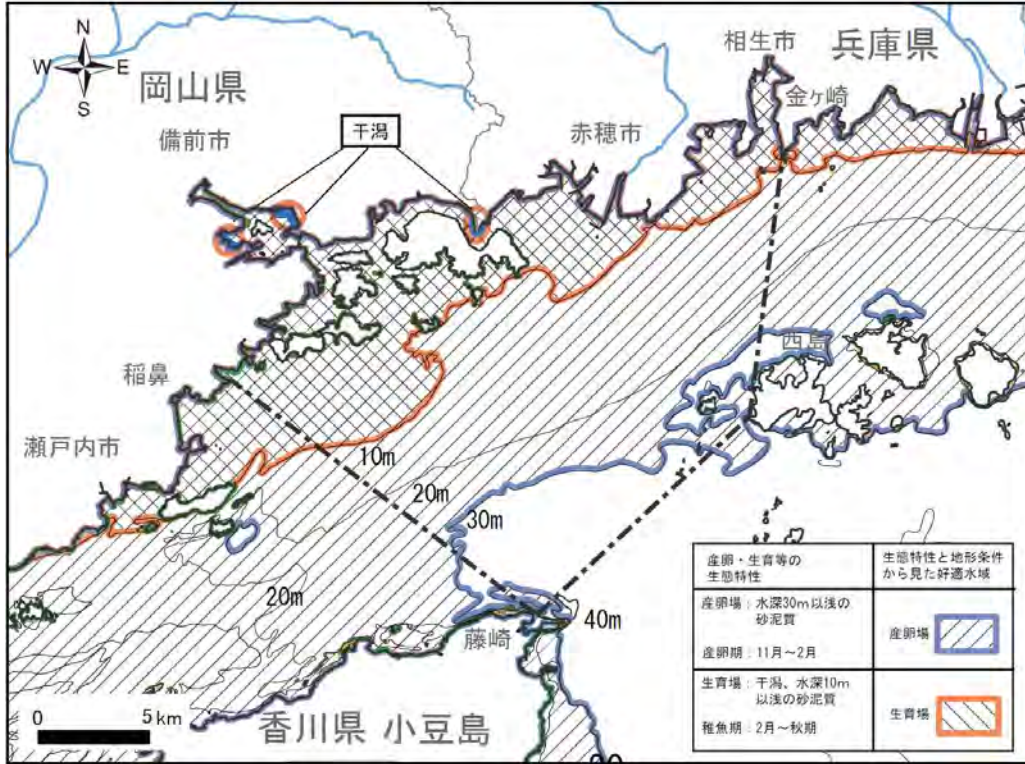


図 1.3(3) イシガレイの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）



図 1.3(4) ヒラメの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

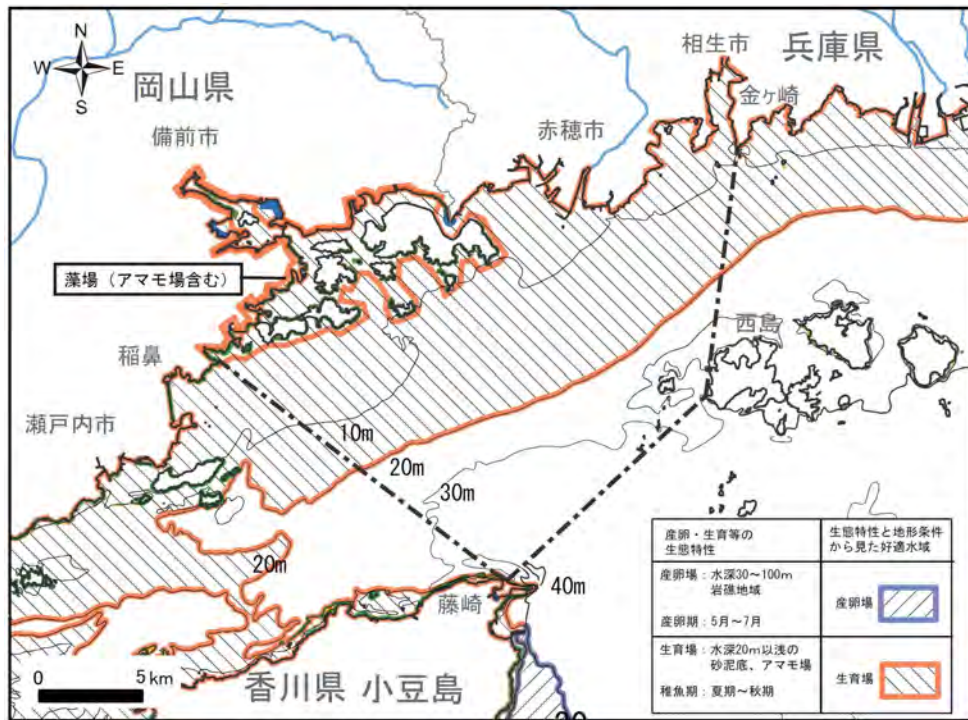


図 1.3(5) マダイの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

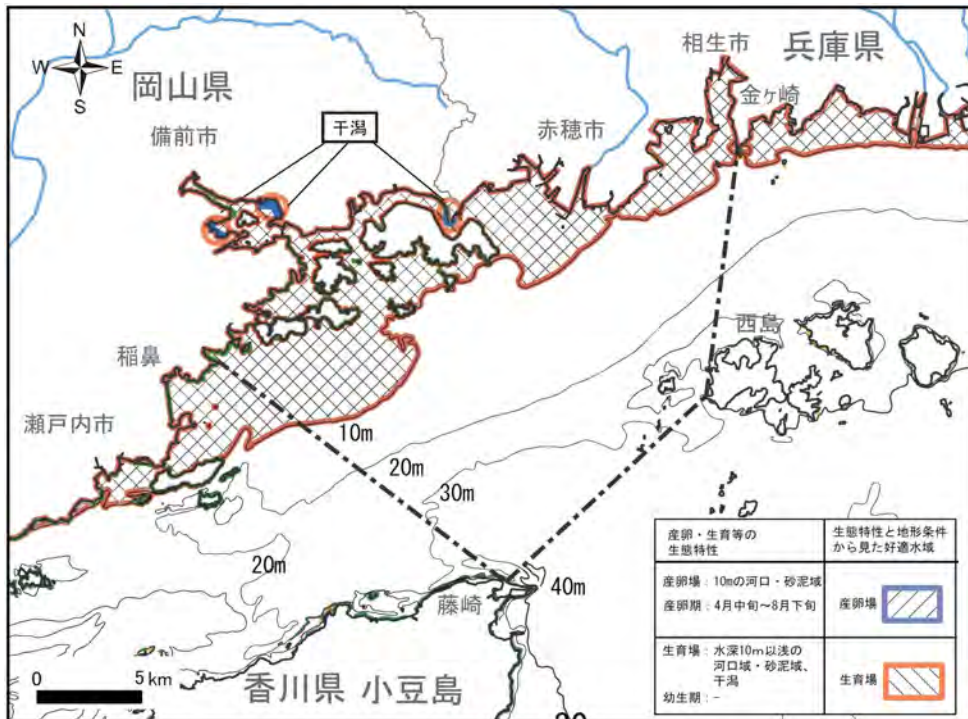


図 1.3(6) ガザミの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

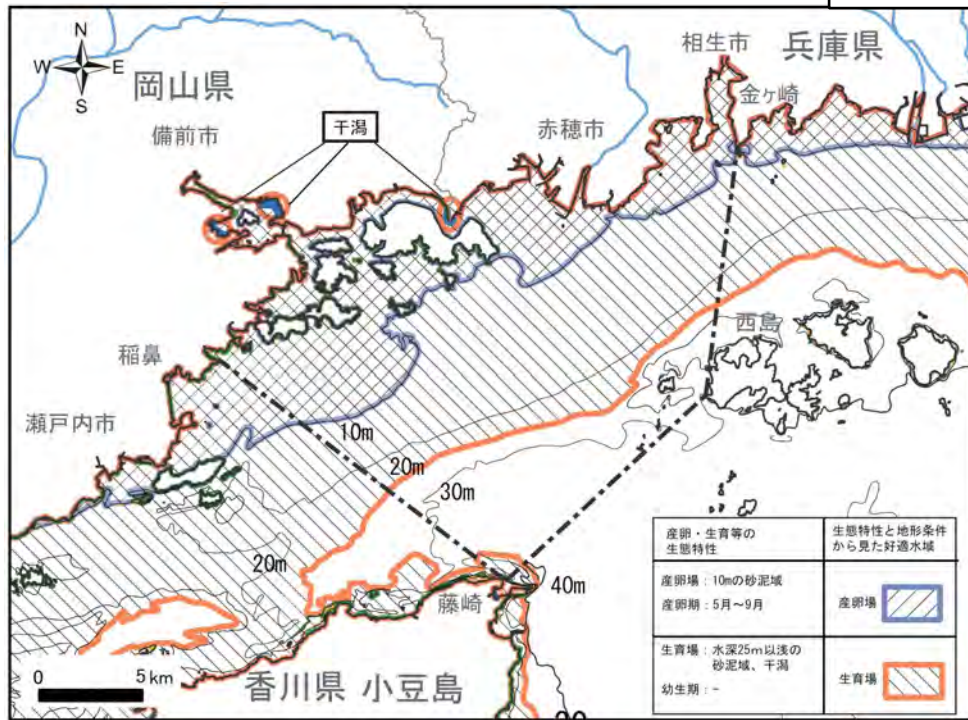
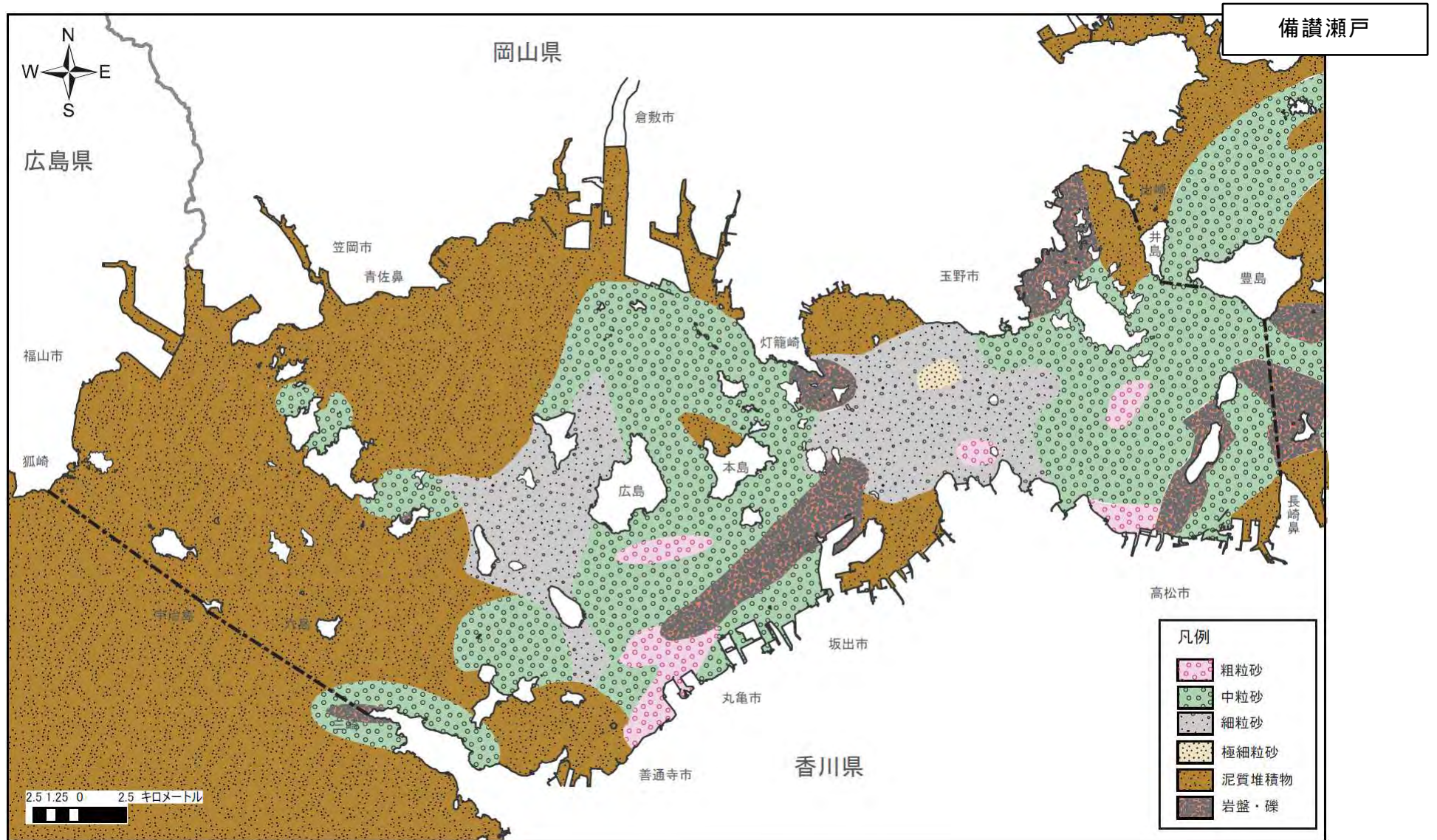


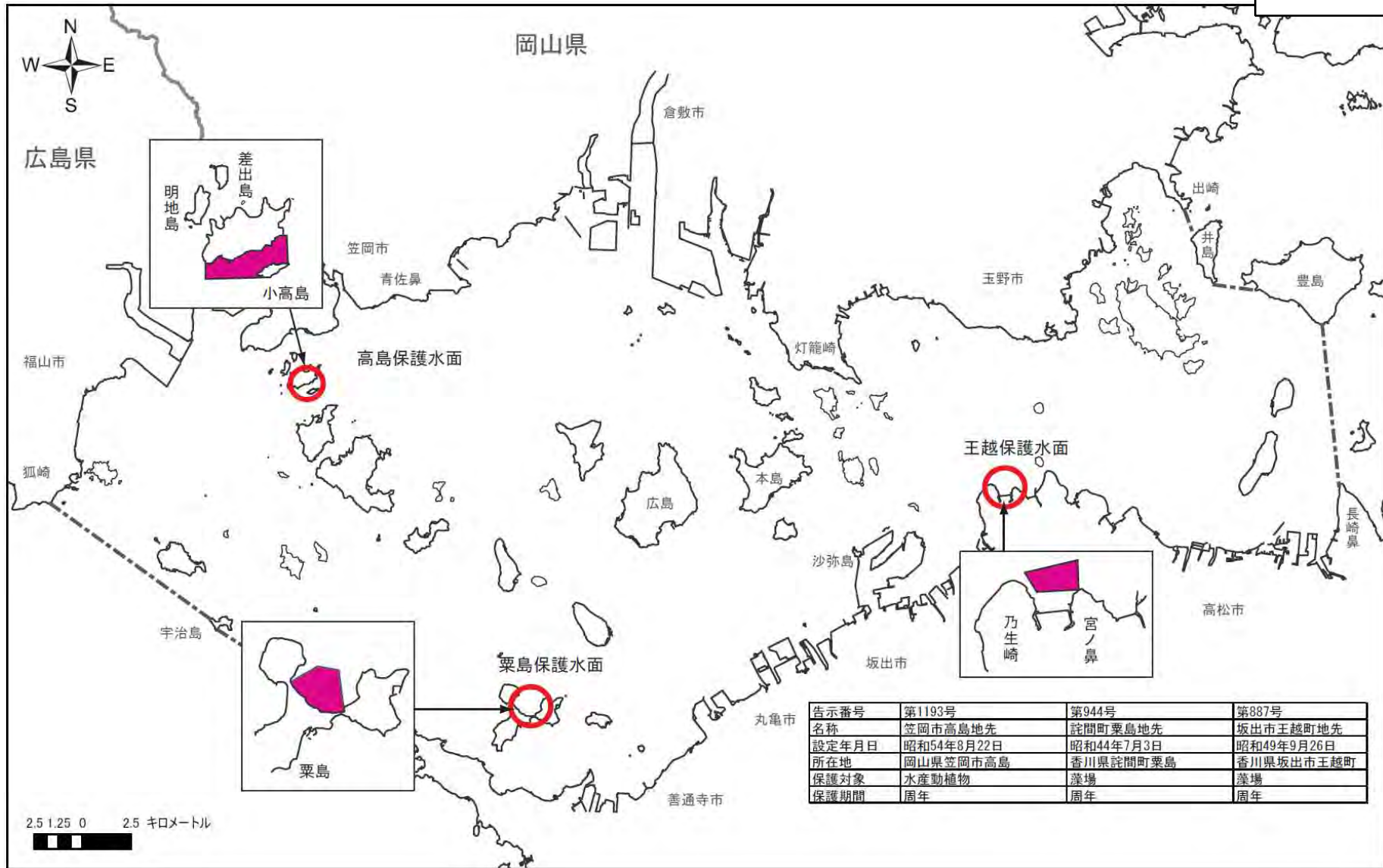
図 1.3(7) クルマエビの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）



出典：「瀬戸内海における海砂利採取とその環境への影響」から作成

注) 極粗粒砂：2～1mm、粗粒砂：1～1/2mm、中粒砂：1/2～1/4mm、細粒砂：1/4～1/8mm

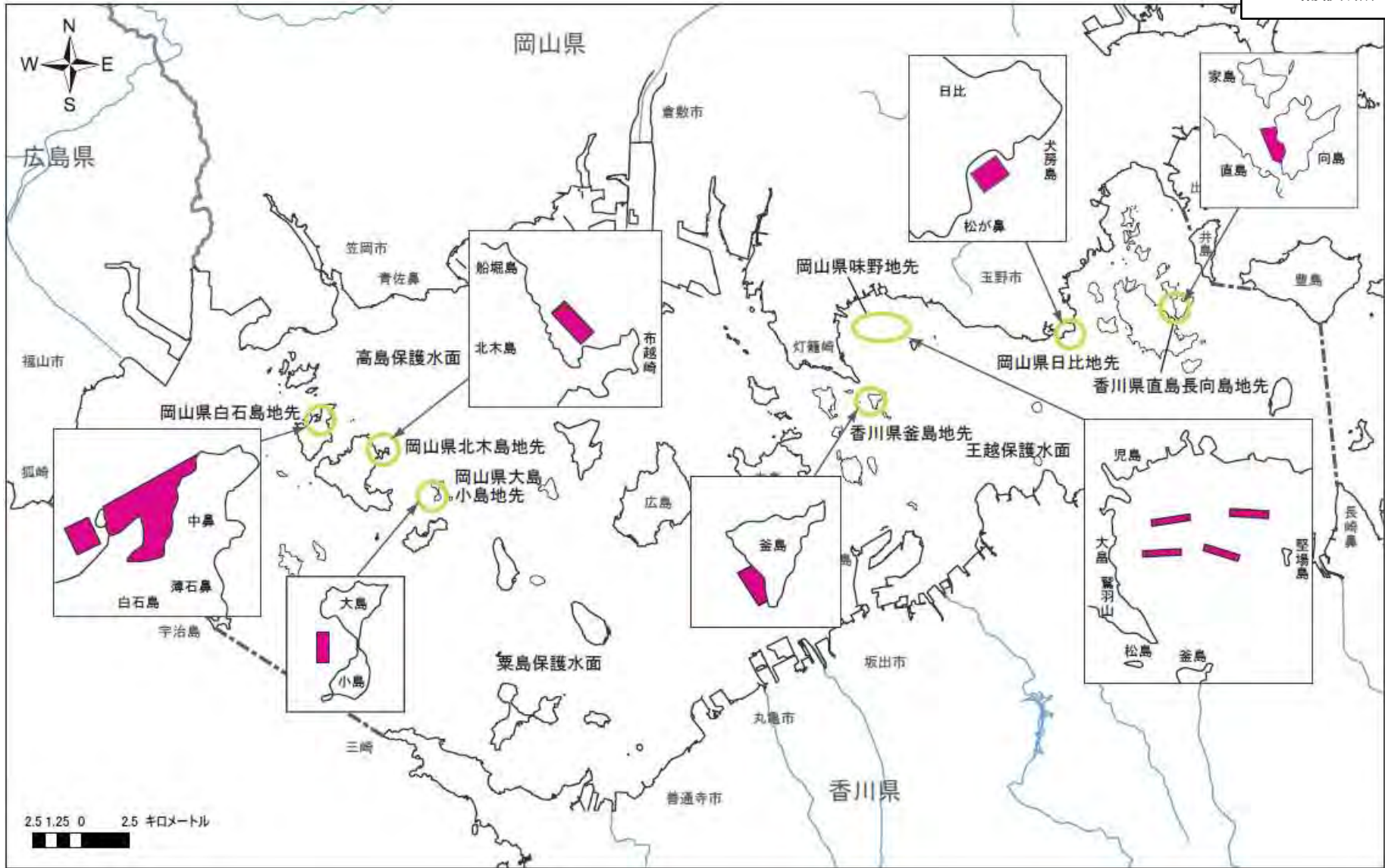
図 2.1 底質の分布状況



出典：水産庁資料、保護水面管理事業調査報告書（岡山県、平成16年3月）、香川県水産試験場事業報告（平成18年度）

図 2.2 水産資源保護法に基づく保護水面

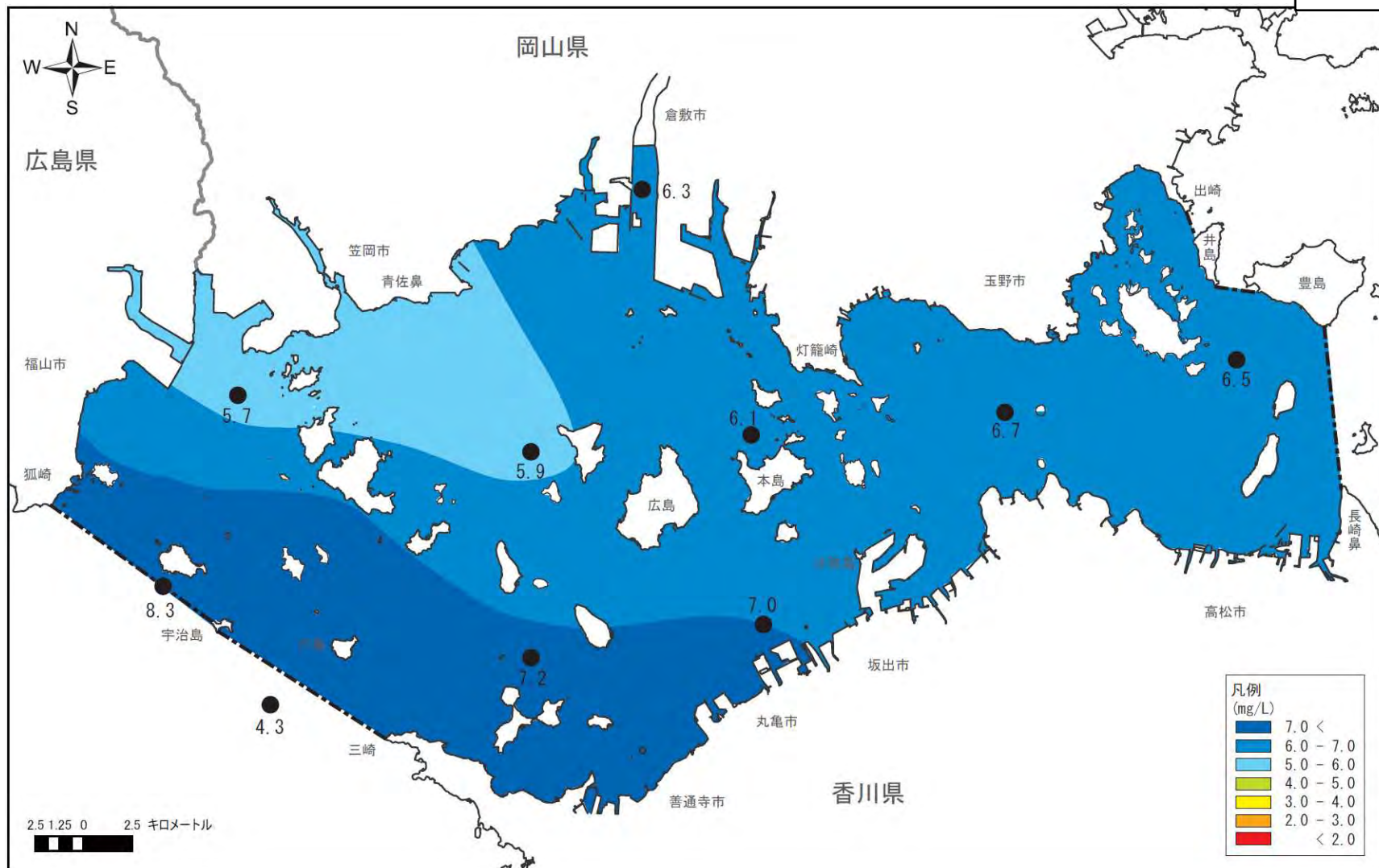




6

出典：岡山県資料

図 2.3 規則・条例等に基づく保護水面



平成 19~21 年の夏季底層 DO のうち、DO 濃度分布が最も悪化した平成 20 年を掲載した。

測定位置：海底直上 1m 出典：環境省広域総合水質調査結果

図 2.4 夏季底層 DO (平成 20 年)